

2026年度「医療的ケア児の減災を考える」研修会 開催案内

対象

埼玉県内で医療的ケア児を支援している方
埼玉県の災害時小児周産期リエゾンの方
学校に勤務している看護師及び養護教諭など
*県外の方も申込できますが、埼玉県の方が優先となります。

参加費
無料

定員

30名
*締切日前でも定員人数に達した場合は、受付を終了します。
(申込フォームに記入ができません)

日時 場所

日時：2026年10月31日(土) 9:45~17:10 (予定)
場所：埼玉医科大学総合医療センターカンファレンス室

内容

- 講義「非常用電源はどう選ぶ? (仮)」
- HUG(避難所運営ゲーム)風水害バージョン
- マイタイムラインを作成してみよう。

ほか

医ケア児にとって電源確保は永遠の課題です。専門家から非常電源について学び、保護者にアドバイスできるようになりましょう。
HUGは例年新地震バージョンを行っていましたが、今年度は風水害バージョンを行います。マイタイムラインも作成します。
我々ができる減災対応や支援を一緒に考えていきましょう。

申込方法

申し込みは右記のQRコードもしくはURL
<https://forms.gle/7Hoe6ucjhiB6KnB79>

[埼玉県小児在宅医療支援研究会ホームページにも掲載](#)

締め切り：2026年10月17日(金) 14時



【注意事項】

- 申込フォームに記載するメールアドレスは**個人のパソコンを第一優先**にして下さい。
- **URLや添付文書を受け取る事ができるメールアドレス**を記載してください(職場アドレスの場合は必ず受け取り出来る事を確認してください)
- お申込みいただいた方には締切後に事務連絡メールをいたします。
10月24日(土)を過ぎても事務局からメールが届かない場合は、ご一報ください。
- 埼玉県への事業報告書に質問や感想、研修風景の写真などを掲載いたします。
また、活動紹介として写真を使用する場合があります。
さしつかえがある方はお申し出ください。

研修会担当

埼玉医科大学総合医療センター 小児診療看護師 小泉恵子

問い合わせ先：pedzaitaku+2026@gmail.com